

平成 22 年 5 月 21 日

各 位

本 社 所 在 地 東京都港区赤坂三丁目 21 番 20 号
会 社 名 株式会社キャリアデザインセンター
代 表 者 の 役 職 名 代表取締役社長兼会長 多田 弘實
(コード番号：2410)
問 合 せ 先 経 営 企 画 局 長 岡本 智
電 話 番 号 03-3560-1601
(URL <http://type.jp/ir/>)

第三者割当による新株式（普通株式）発行および

主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 5 月 21 日開催の取締役会において、下記のとおり第三者割当による新株式の発行について決議いたしましたので、お知らせいたします。また、本新株式の発行に伴い、当社の主要株主である筆頭株主の異動が見込まれますので、併せてお知らせいたします。

記

I. 第三者割当による新株式（普通株式）の発行

1. 募集の概要

【株式発行に係る募集の場合】

① 発行期日	平成 22 年 6 月 9 日
② 発行新株式数	9,104 株
③ 発行価額	1 株につき 金 11,020 円
④ 調達資金の額	100,326,080 円
⑤ 募集又は割当方法 (割当先)	第三者割当によります。 全研本社株式会社 1,814 株 多田 弘實 3,629 株 川上 智彦 453 株 森 雄三 181 株 遠藤 信之 226 株 田中 最代治 181 株 松田 喜一 90 株 鍛冶 景介 190 株 海保 克也 181 株 岡本 智 99 株 赤羽根 大輔 54 株 渡邊 真啓 63 株 山下 勝弘 54 株 清水 利恵 27 株 四角 彰宏 18 株 藤本 海 27 株 菊池 亮平 27 株 後藤 和弥 27 株

	竹中 幸雄	18 株
	酒井 康弘	18 株
	若宮 千奈美	9 株
	横田 和仁	45 株
	杉山 裕子	45 株
	岩出 誠	181 株
	高橋 俊介	181 株
	多田 美香	453 株
	中島 大	90 株
	百瀬 葉子	181 株
	藤崎 清孝	181 株
	原 栄子	90 株
	笹野 茂之	181 株
	石毛 利雄	90 株
⑥ その他	上記各号につきましては、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とします。	

2. 募集の目的および理由

(1) 増資の目的

我が国経済は、世界的な金融危機に端を発した景気後退の動きが依然として続いているものの、国内経済はゆるやかに持ち直しており、一部の企業における業績の回復が徐々に見えて参りました。国内の雇用情勢におきましても、引き続き採用活動に対して慎重な姿勢を見せる企業は多いものの、年明け以降は完全失業率が改善傾向になっており、有効求人倍率は右肩上がりに移りつつあります。また、年明け以降は一部のマーケットにおいて、大規模な中途採用を再開する求人企業が増えており、当社を取り巻く経営環境はゆるやかに改善傾向になっております。

このような状況におきまして、当社は、従来からの強みである「エンジニア」マーケットの強化等を進め、業績の改善に努めて参りました。また、第18期より実施して参りましたコスト削減施策を継続し、広告宣伝費や人件費、その他フロアの返却等一般管理費の削減などを中心に、収益の改善を図って参りました。しかしながら、第19期第2四半期累計期間(平成21年10月1日～平成22年3月31日)においては、依然として大幅な経常損失を計上し、営業活動によるキャッシュ・フローは減少する結果となりました。また第19期(平成22年9月期)通期におきましても、黒字化を実現することが難しくなっております。

しかしながら、平成22年3月における当社の受注高(売上高は下半期に反映される見込み)は大きく改善されており、下半期における経常損失は上半期の342百万円から、89百万円に大幅に改善される見込みであります。尚、第4四半期におきましては、黒字化を実現できる見込みとなっております。

今後におきましても、引き続き売上高向上施策およびコスト削減施策を実施することで、業績の改善を図って参ります。

キャリア情報事業におきましては、従来から強みとする「エンジニア」・「女性」・「営業」マーケットに加え、「コンサル」・「介護」マーケットの取り込みを強化して参ります。また、従来の広告掲載型モデルに加え、応募保証・採用課金型モデルの拡販も順調であり、今後も引き続き求人企業の採用ニーズに合わせた営業活動を強化して参ります。さらに、求人広告のみならず、求人企業の採用の窓口となる採用ホームページ・パンフレットの企画立案・制作や適性診断テストの導入も引き続き実施することで、売上高の向上に努めて参ります。

人材紹介事業におきましては、従来からの強みである「エンジニア」マーケットを引き続き強化するとともに、新規マーケットの開拓も強化することで、求人案件数の増加を図っております。一方、登録獲得につきましては、『@type』を始めとした自社メディアの活用や、スカウト・紹介ネットワークの強化等、様々な施策を実行することにより順調であります。その結果、求人案件・求職者双方のマッチングを高めることが可能となり、売上高の向上を実現して参ります。

これらの売上高向上施策の成果をより高いものとするために、キャリア情報事業、人材紹介事業共に当社Webサイトの強化を図ることが重要となっております。当社は、「エンジニア」を主なターゲットとした『@type』を始めとして「女性」・「営業」・「コンサル」・「介護」マーケットに特化したWebサイトを運営しており、求職者・求人企業それぞれのターゲットに合った商品サービスを展開しております。それぞれのサイトにおける機能向上を図ることで、求職者・求人企業双方にとってより利便性の高いWebサイトとなります。それを実現するため、Webサイト画面や機能の充実や、ページレスポンスの迅速化を含むWebサイトのパフォーマンス向上、管理者データベースの充実といったWebシステムの機能向上を実施して参ります。

以上の売上高向上施策の実施とWebシステムの機能向上を実施することは、将来の売上高の向上に必要な不可欠な施策であり、実施した場合には収益が改善される見込みであります。営業活動によるキャッシュ・フローが減少している中で、株主の皆様にご不安感を抱かせる可能性を軽減する意味でも、第三者割当増資により当社の自己資本を増強することによって、売上高向上施策およびWebシステムの機能向上を実施することが、現状においては適した方法であると判断いたしました。

このような当社の経営環境ならびに財務状態および経営成績を踏まえ、当社の企業価値の向上を図るために、資本調達によって自己資本の充実を図ることで運転資金を確保しつつ、上記記載の売上高向上施策およびWebシステムの機能向上を積極的に実施することが業績回復に向けた最優先の経営課題であると考えております。

(2) 第三者割当による新株式発行の方法を選択した理由

当社は、上記「(1) 増資の目的」に記載の通り、有効求人倍率は右肩上がりに推移し、大規模な中途採用を再開する求人企業が増えているため、改善傾向が本格化する時期に向けて、売上高向上施策やWebサイトのシステムの機能向上を積極的に実施する必要があると認識しております。以上のことから、今回の資金調達にあたり、資金使途の性質を考慮した結果、資金調達時期が明確であること、必要資金確保の確実性が高く、短期間で資金確保が可能であることを重視し、一時的に希薄化が生じるものの、安定的かつ機動的な資金調達の方法である第三者割当による新株発行が相当かつ適切であると判断いたしました。

3. 調達する資金の額、使途および支出予定時期

(1) 調達する資金の額（差引手取概算額）

払込金額の総額	100,326,080円
費用の概算	4,000,000円
差引手取概算額	96,326,080円

(注) 1. 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。

2. 発行諸費用の内訳は次のとおりであります。

- | | |
|-------------------------|-------------|
| ① 第三者期間による調査費用 | 約1,000,000円 |
| ② 有価証券届出書作成費用および登記関連費用等 | 約3,000,000円 |

(2) 調達する資金の具体的な使途

具体的な使途	必要金額	支出予定時期
① 運転資金	約42百万円	平成22年6月～12月
② 既存システムの機能追加、機能向上などのシステム開発資金	約54百万円	平成22年6月～9月

(注) 1. ①の運転資金は、当社のキャリア情報事業、人材紹介事業の売上高拡大のために必要な採用意欲のある企業の求人ニーズの発掘、転職希望者の当社登録獲得に要する営業人員の確保、販売促進費として充当いたします。

2. ②のシステム開発資金は、現在当社が運営しております『@type』を始めとした複数の転職サイトや社内における管理システムの機能追加や機能向上のため、外注先への支払い、必要な機材やソフトウェアの購入等に充当いたします。

3. 上記各資金については、支出時期まで当社銀行口座に留保し、手取金の流出を行わない方針であります。

4. 資金使途の合理性に関する考え方

調達した資金に関しましては、当社の今後の事業展開に必要な資金として有効に活用してゆくものであります。具体的には、上記のとおり運転資金は、当社のキャリア情報事業、人材紹介事業の売上高拡大のために必要な、採用意欲のある企業の求人ニーズの発掘、転職希望者の当社登録獲得に要する営業人員の確保、販売促進費として充当いたします。また、システム開発資金は、現在当社が運営しております転職サイト『@type』や社内における管理システムの機能追加や機能向上のため、外注先への支払い、必要な機材やソフトウェアの購入等に充当いたします。

調達いたしました資金をこのような使途に充当することは、将来の利益の創出に有効であり、将来の一株当たり利益の向上に有益であることから、合理性があるものと考えております。

5. 発行条件等の合理性

(1) 発行価額の算定根拠およびその具体的内容

今回の発行価額は、本新株式発行に係る取締役会決議日の直前営業日（以下「直前営業日」）である平成22年5月20日の株式会社東京証券取引所における当社株式の終値（以下「終値」）にて1株11,020円と決定いたしました。

なお、当該直前営業日までの1ヶ月間の終値平均(12,773円)に対するディスカウント率は約△13.72%、当該直前営業日までの3ヶ月間の終値平均(10,128円)に対するプレミアム率は約8.81%、当該直前営業日までの6ヶ月間の終値平均(8,901円)に対するプレミアム率は約23.81%、となっております。

当社といたしましては、本取締役会に参加した当社監査役3名（社外監査役）全員から、発行価額につきましては、当社株式の価値を表す客観的な値である市場価格を基準にしており、日本証券業協会の「第三者割当増資等の取扱いに関する指針」も勘案して決定されていること、参考とした市場価格は、取締役会決議の直前営業日の最終価額であり、当社の直近の状況が市場に反映されていると考えられることから、上記算定根拠による本新株式の発行に係る発行価額は有利発行にあたらぬ旨の意見を得ております。

(2) 発行数量および株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

本新株式発行により増加する新株式は9,104株（議決権数9,104個）となり、既発行済株式数61,440株（議決権数59,238個）に占める割合は14.82%（議決権ベース15.37%）となります。

しかしながら、割当先の中・長期的に保有頂くこと、当社事業の売上高拡大のための費用や、当社が運営しております転職サイト「@type」等のシステムの機能追加や機能向上のために充当することは、当社の今後の企業価値向上に大きく寄与することから、今回の発行数量および株式の希薄化の規模は合理的であると判断しております。

6. 割当先の選定理由

(1) 割当先の概要

① 名称	全研本社株式会社		
② 所在地	東京都新宿区西新宿1丁目4-11 全研プラザ		
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役 吉澤 信男		
④ 事業内容	教材の出版・販売、学習塾の経営		
⑤ 資本金	56,050 千円		
⑥ 設立年月日	昭和53年7月		
⑦ 発行済株式数	112,100 株		
⑧ 決算期	6月		
⑨ 従業員数	190名		
⑩ 主要取引先	一般顧客		
⑪ 主要取引銀行	みずほ銀行		
⑫ 大株主および持株比率	吉澤信男 82.88% 岸 義光 9.67% 渡辺 昇 1.32%		
⑬ 当事会社間の関係			
資本関係	当社株式の3.57%を保有しております。		
人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社の関係者および関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。		
取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社の関係者および関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。		
関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者および関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。		
⑭ 最近3年間の経営成績および財政状態			
決算期	平成19年6月期	平成20年6月期	平成21年6月期
純資産	9,162,909 千円	9,466,443 千円	9,864,119 千円
総資産	16,512,046 千円	16,077,015 千円	16,107,659 千円
1株当たり純資産	81,738 円	84,446 円	87,993 円
売上高	7,986,436 千円	4,615,804 千円	3,900,267 千円
営業利益	117,776 千円	386,421 千円	526,827 千円
経常利益	460,507 千円	654,453 千円	552,616 千円
当期純利益	328,649 千円	583,897 千円	501,663 千円
1株当たり当期純利益	2,931 円	5,208 円	4,475 円
1株当たり配当金	0 円	0 円	0 円

① 氏名	多田 弘實
② 住所	東京都世田谷区
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社代表取締役であり、当社株式を12.40%保有しております。当社と当該個人の間には記載すべき取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	川上 智彦
② 住所	埼玉県ふじみ野市
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社代表取締役であり、当社株式を 0.32%保有しております。当社と当該個人の間には記載すべき取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	森 雄三
② 住所	東京都大田区
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社取締役であり、当社株式を 1.10%保有しております。当社と当該個人の間には記載すべき取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	遠藤 信之
② 住所	埼玉県川口市
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社取締役であり、当社株式を 0.07%保有しております。当社と当該個人の間には記載すべき取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	田中 最代治
② 住所	東京都三鷹市
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社監査役であり、当社株式を 0.32%保有しております。当社と当該個人の間には記載すべき取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	松田 喜一
② 住所	千葉県千葉市若葉区
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社監査役であり、当社株式を 0.14%保有しております。当社と当該個人の間には記載すべき取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	鍛冶 景介
② 住所	東京都福生市
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社従業員であります。当社と当該個人の間には記載すべき資本関係、取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	海保 克也
② 住所	神奈川県藤沢市
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社従業員であり、当社株式を 0.02%保有しております。当社と当該個人の間には記載すべき取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	岡本 智
② 住所	埼玉県朝霞市
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社従業員であります。当社と当該個人の間には記載すべき資本関係、取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	赤羽根 大輔
② 住所	東京都中野区
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社従業員であります。当社と当該個人の間には記載すべき資本関係、取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	渡邊 真啓
② 住所	東京都足立区
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社従業員であります。当社と当該個人の間には記載すべき資本関係、取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	山下 勝弘
② 住所	東京都新宿区
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社従業員であり、当社株式を0.03%保有しております。当社と当該個人の間には記載すべき取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	清水 利恵
② 住所	東京都品川区
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社従業員であります。当社と当該個人の間には記載すべき資本関係、取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	四角 彰宏
② 住所	埼玉県志木市
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社従業員であり、当社株式を0.02%保有しております。当社と当該個人の間には記載すべき取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	藤本 海
② 住所	東京都杉並区
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社従業員であります。当社と当該個人の間には記載すべき資本関係、取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	菊池 亮平
② 住所	東京都江戸川区
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社従業員であります。当社と当該個人の間には記載すべき資本関係、取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	後藤 和弥
② 住所	神奈川県横浜市青葉区
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社従業員であります。当社と当該個人の間には記載すべき資本関係、取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	竹中 幸雄
② 住所	東京都品川区
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社従業員であります。当社と当該個人の間には記載すべき資本関係、取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	酒井 康弘
② 住所	埼玉県新座市
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社従業員であります。当社と当該個人の間には記載すべき資本関係、取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	若宮 千奈美
② 住所	東京都豊島区
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社従業員であります。当社と当該個人の間には記載すべき資本関係、取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	横田 和仁
② 住所	東京都千代田区
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社顧問であり、当社株式を 1.10%保有しております。当社と当該個人の間には記載すべき取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	杉山 裕子
② 住所	東京都品川区
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社顧問であり、当社株式を 0.66%保有しております。当社と当該個人の間には記載すべき取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	岩出 誠
② 住所	千葉県柏市
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社顧問弁護士であり、当社株式を 0.03%保有しております。当社と当該個人の間には記載すべき取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	高橋 俊介
② 住所	東京都世田谷区
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社顧問であり、当社株式を 0.03%保有しております。当社と当該個人の間には記載すべき取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	多田 美香
② 住所	東京都世田谷区
③ 上場会社と当該個人の関係	当社と当該個人の間には記載すべき資本関係、人的関係、取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	中島 大
② 住所	東京都世田谷区
③ 上場会社と当該個人の関係	当社と当該個人の間には記載すべき資本関係、人的関係、取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	百瀬 葉子
② 住所	東京都三鷹市
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社株式を0.16%保有しております。当社と当該個人の間には記載すべき人的関係、取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	藤崎 清孝
② 住所	東京都世田谷区
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社株式を0.97%保有しております。当社と当該個人の間には記載すべき人的関係、取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	原 栄子
② 住所	東京都世田谷区
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は当社株式を0.03%保有しております。当社と当該個人の間には記載すべき人的関係、取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	笹野 茂之
② 住所	東京都千代田区
③ 上場会社と当該個人の関係	当社と当該個人の間には記載すべき資本関係、人的関係、取引関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

① 氏名	石毛 利雄
② 住所	東京都渋谷区
③ 上場会社と当該個人の関係	当該個人は株式会社石毛エージェンシーの代表として当社商品の販売を行っております。当社と当該個人の間にはその他記載すべき資本関係、人的関係はありません。また当該個人は当社の関連当事者には該当しません。

※なお、割当先が暴力団等反社会的勢力とは一切関係がないことを確認しており、その旨の確認書を株式会社東京証券取引所に提出しております。

(2) 割当予定先の選定理由

当第三者割当増資の割当先である全研本社株式会社は、当社代表取締役社長兼会長多田弘實の法人設立時からの支援者であり当社創業以来の株主でもあることから、出資のみならず当社の事業展開においても適切かつ有益な助言を頂き継続的な支援を頂けると考えております。また、当社の経営状況および今回の当社の資金調達必要性や、今後の事業展開等にご理解を頂いており、本新株式発行の割当先として適切であると判断いたしました。

多田弘實氏および川上智彦氏は、当社の代表取締役として当社経営に深く関与しておりますので、当社が今後も安定的かつ確実な成長を図ることに邁進できるよう、本件増資を引受けることになっており、他の割当先と同じ条件で、本新株式発行の割当先として適切であると判断いたしました。

森雄三氏および遠藤信之氏は、当社の取締役として当社経営に深く関与しておりますので、当社が今後
も安定的でかつ確実な成長を図ることに邁進できるよう、本件増資を引受けることになっており、他の割
当先と同じ条件で、本新株式発行の割当先として適切であると判断いたしました。

田中最代治氏、松田喜一氏は当社の監査役であり、長年の経験および監査役の立場から当社の経営が健
全に行われ、安定的でかつ確実な成長を図ることに邁進するよう尽力して頂いており、当社の経営状況お
よび今回の当社の資金調達必要性や、今後の事業展開等にご理解を頂いていることから、本新株式発行
の割当先として適切であると判断いたしました。

割当先のうち、複数の当社従業員は、経営陣の指示の元、安定的でかつ確実な当社の成長を図ることに
邁進するよう、経営参画意識を持って業務を遂行する意向を示しており、本新株式発行の割当先として適
切であると判断いたしました。なお、出資を引受ける従業員は次のとおりであります。

鍛冶景介氏	キャリアアドバイザー局	局長
海保克也氏	人事総務局	局長
岡本智氏	経営企画局	局長
赤羽根大輔氏	キャリア第2営業局	局次長
渡邊真啓氏	電子メディア局	局次長
山下勝弘氏	クライアントサービス局クライアントサービス部	部長
清水利恵氏	電子メディア局女の転職@type企画部	部長
四角彰宏氏	アクセスプロモート局AP戦略部	部長
藤本海氏	キャリア第2営業局総合営業部	部長代理
菊池亮平氏	メディアコミュニケーション局編集・販売部	部長代理
後藤和弥氏	キャリアアドバイザー局キャリアアドバイザー2部	部長代理
竹中幸雄氏	情報システム部	部長代理
酒井康弘氏	キャリアアドバイザー局	シニアキャリアアドバイザー
若宮千奈美氏	キャリアアドバイザー局	シニアキャリアアドバイザー

横田和仁氏、杉山裕子氏、当社の取締役であった経験から現在は顧問として、適切かつ有益な助言を頂
き、継続的な支援を頂いております。また、当社の経営状況および今回の当社の資金調達必要性や、今
後の事業展開等にご理解を頂いており、本新株式発行の割当先として適切であると判断いたしました。

岩出誠氏は、当社代表取締役社長兼会長多田弘實の法人設立時からの支援者であり、弁護士として幅広
い経験と知識を有しており、その経験と知識を生かした支援を継続して頂けると考えており、本新株式発
行の割当先として適切であると判断いたしました。

高橋俊介氏は、ピープルファクターコンサルティングの代表として、長年人材ビジネスでご活躍され、
当社の顧問として、適切かつ有益な助言を頂き継続的な支援を頂いております。また、当社の経営状況お
よび今回の当社の資金調達の必要性や、今後の事業展開等にご理解を頂いており、本新株式発行の割当先
として適切であると判断いたしました。

多田美香氏は、当社代表取締役社長兼会長多田弘實の親族として当社の経営状況および今回の当社の資
金調達の必要性や、今後の事業展開等にご理解を頂いていることから、本新株式発行の割当先として適切
であると判断いたしました。

中島大氏、百瀬葉子氏、藤崎清孝氏、原栄子氏、笹野茂之氏は、当社代表取締役社長兼会長多田弘實の
法人設立時からの支援者であり、当社の経営状況および今回の当社の資金調達の必要性や、今後の事業展
開等にご理解を頂いており、本新株式発行の割当先として適切であると判断いたしました。

石毛利雄氏は、株式会社石毛エージェンシーの創業者として、人材業界に関与し、当社の代理店としても支援を頂いております。今後も当社事業への支援をして頂き、当社の経営状況および今回の当社の資金調達の必要性や、今後の事業展開等にご理解を頂いており、本新株式発行の割当先として適切であると判断いたしました。

なお、割当予定先につきまして、第三者機関として信用ある調査機関の調査を行い、割当先が反社会勢力ではなく、また反社会勢力との取引関係および資本関係を一切有していないことを確認し、かつ将来においても反社会勢力との取引関係および資本関係を有しない旨を本人に確認しております。

割当予定先の皆様からは、長期保有目的である旨の意見を頂いておりますとともに、当社の経営状態や今後の事業戦略等にご理解を頂いており、増資を引受けて頂くことで、当社の自己資本の増強等の財務体質の改善につながるとともに、当社の企業価値向上に向けてご支援頂ける相手先であると当社は判断いたしましたので、今回の割当予定先として適切であると判断いたしました。

(3) 割当先の保有方針

当社は割当先との間において、本新株式について、継続保有および預託に関する取り決めはありません。ただし、本新株式の保有方針について、割当先から原則として長期保有する旨の報告を受けております。なお、当社は割当先との間において、発行日から2年間において、本新株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに譲渡を受けた者の氏名および住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を当社に書面にて報告し、当該報告に基づく報告を当社が株式会社東京証券取引所に行い、当該報告の内容を公衆の縦覧に供することを同意することの内諾を受けております。

(4) 割当先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

割当先32名の払込に要する財産については、各割当先より自己資金を充当する旨の報告を受けております。さらに法人の割当先については、財務内容の確認、預金残高証明の確認により、個人の割当先については、預金口座の通帳の写しの確認もしくは預金残高証明の確認等により、その資金の存在を確認しております。

7. 募集後の大株主および持株比率

募集前（平成22年5月20日現在）		募集後	
パーシングディヴィジョンオブドナルドソラフキンアンドジェンレットエスイーシーコーポレーション （常任代理人 シティバンク銀行株式会社）	12.63%	多田 弘實	15.95%
多田 弘實	12.40%	パーシングディヴィジョンオブドナルドソラフキンアンドジェンレットエスイーシーコーポレーション （常任代理人 シティバンク銀行株式会社）	11.00%
全研本社株式会社	3.57%	全研本社株式会社	5.68%
あいおい損害保険株式会社 （常任代理人 日本マスタートラスト信託銀行株式会社）	2.60%	あいおい損害保険株式会社 （常任代理人 日本マスタートラスト信託銀行株式会社）	2.27%
キャリアデザインセンター社員持株会	2.54%	キャリアデザインセンター社員持株会	2.21%
大藪 真二	2.47%	大藪 真二	2.15%
株式会社ダイヤモンド社	1.95%	株式会社ダイヤモンド社	1.70%
e-まちタウン株式会社	1.36%	森 雄三	1.22%
株式会社オークネット	1.30%	e-まちタウン株式会社	1.19%
株式会社フジ・メディア・ホールディングス	1.30%	株式会社オークネット	1.13%
		株式会社フジ・メディア・ホールディングス	1.13%

- (注) 1. 当社の保有する自己株式2,202株（募集前保有比率3.58%）は上表に含まれません。
 2. 平成22年3月31日現在の株主名簿および平成22年5月20日までに当社が確認した大量保有報告書などに基づき記載しております。
 3. 割当後の所有株式数および割当後の総議決権数に対する所有議決権数の割合については、本新株発行により増加する株式数を加算しております。

8. 今後の見通し

本第三者割当増資により、当社はより安定した経営基盤を構築することが出来ると考えております。本第三者割当増資により調達する資金は、当社の事業拡大のための運転資金とシステム開発資金に充当される予定であることから、第20期（平成23年9月期）以降における収益の拡大を見込んでおります。従って、現時点において、平成22年5月10日付けで公表しております第19期の業績見通しの修正はございません。

9. 企業行動規範上の手続きに関する事項

本第三者割当は、①希釈率が25%未満であること、②支配株主の異動を伴うものではないことから、東京証券取引所の定める有価証券上場規程第432条に定める独立第三者からの意見入手および株主の意思確認手続きは要しません。

〔本件に係る希釈率の算出方法〕

- (A) 第三者割当により割り当てられる募集株式に係る議決権の数 = 9,104個
 (B) 第三者割当に係る募集事項決定前における発行済株式に係る議決権の総数 = 59,238個
 (C) 希釈率 $(A \div B) \times 100 = 15.37\%$

※なお、発行数量および希薄化については、当社として合理的であると判断しております。

10. 最近3年間の業績およびエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績

決算期	平成19年9月期	平成20年9月期	平成21年9月期
売上高	5,071,903千円	4,516,361千円	2,102,818千円
営業利益	820,391千円	84,138千円	△1,248,027千円
経常利益	825,646千円	89,393千円	△1,245,634千円
当期純利益	477,133千円	28,951千円	△1,434,627千円
1株当たり当期純利益	7,958.73円	484.73円	△24,281.97円
1株当たり配当金	2,500円	1,000円	—
1株当たり純資産	48,382.79円	45,731.06円	20,775.54円

(2) 現時点における発行済株式数および潜在株式数の状況（平成22年5月20日現在）

種類	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	61,440株	100%
現時点の転換価額（行使価額） における潜在株式数	342株	0.56%
下限値の転換価額（行使価額） における潜在株式数	—	—
上限値の転換価額（行使価額） における潜在株式数	—	—

(3) 最近の株価の状況

①最近3年間の状況

	平成19年9月期	平成20年9月期	平成21年9月期
始値	290,000円	49,900円	24,510円
高値	392,000円	94,700円	24,570円
安値	41,100円	23,840円	9,260円
終値	49,900円	24,210円	11,470円

②最近6ヶ月間の状況

	11月	12月	1月	2月	3月	4月
始値	10,490円	7,410円	7,760円	7,330円	7,300円	8,630円
高値	10,500円	8,900円	7,980円	7,990円	9,000円	18,600円
安値	7,200円	7,410円	7,290円	6,510円	6,650円	8,300円
終値	7,400円	7,750円	7,500円	7,400円	8,700円	15,000円

③発行決議日の直前日における株価

	平成22年5月20日現在
始値	11,600円
高値	11,640円
安値	11,010円
終値	11,020円

(4) 最近3年間のエクイティファイナンスの状況

該当事項はありません。

11. 発行要領

①	発行新株式数	普通株式																																																																																																
②	発行価額	1株につき 金 11,020円																																																																																																
③	発行価額の総額	100,326,080円																																																																																																
④	資本組入額	1株につき 金 5,510円																																																																																																
⑤	資本組入額の総額	50,163,040円																																																																																																
⑥	募集又は割当方法	第三者割当による																																																																																																
⑦	申込期日	平成22年6月6日(日)																																																																																																
⑧	払込期日	平成22年6月9日(水)																																																																																																
⑨	割当先および割当株式数	<table border="0"> <tr><td>全研本社株式会社</td><td>1,814</td><td>株</td></tr> <tr><td>多田 弘實</td><td>3,629</td><td>株</td></tr> <tr><td>川上 智彦</td><td>453</td><td>株</td></tr> <tr><td>森 雄三</td><td>181</td><td>株</td></tr> <tr><td>遠藤 信之</td><td>226</td><td>株</td></tr> <tr><td>田中 最代治</td><td>181</td><td>株</td></tr> <tr><td>松田 喜一</td><td>90</td><td>株</td></tr> <tr><td>鍛冶 景介</td><td>190</td><td>株</td></tr> <tr><td>海保 克也</td><td>181</td><td>株</td></tr> <tr><td>岡本 智</td><td>99</td><td>株</td></tr> <tr><td>赤羽根 大輔</td><td>54</td><td>株</td></tr> <tr><td>渡邊 真啓</td><td>63</td><td>株</td></tr> <tr><td>山下 勝弘</td><td>54</td><td>株</td></tr> <tr><td>清水 利恵</td><td>27</td><td>株</td></tr> <tr><td>四角 彰宏</td><td>18</td><td>株</td></tr> <tr><td>藤本 海</td><td>27</td><td>株</td></tr> <tr><td>菊池 亮平</td><td>27</td><td>株</td></tr> <tr><td>後藤 和弥</td><td>27</td><td>株</td></tr> <tr><td>竹中 幸雄</td><td>18</td><td>株</td></tr> <tr><td>酒井 康弘</td><td>18</td><td>株</td></tr> <tr><td>若宮 千奈美</td><td>9</td><td>株</td></tr> <tr><td>横田 和仁</td><td>45</td><td>株</td></tr> <tr><td>杉山 裕子</td><td>45</td><td>株</td></tr> <tr><td>岩出 誠</td><td>181</td><td>株</td></tr> <tr><td>高橋 俊介</td><td>181</td><td>株</td></tr> <tr><td>多田 美香</td><td>453</td><td>株</td></tr> <tr><td>中島 大</td><td>90</td><td>株</td></tr> <tr><td>百瀬 葉子</td><td>181</td><td>株</td></tr> <tr><td>藤崎 清孝</td><td>181</td><td>株</td></tr> <tr><td>原 栄子</td><td>90</td><td>株</td></tr> <tr><td>笹野 茂之</td><td>181</td><td>株</td></tr> <tr><td>石毛 利雄</td><td>90</td><td>株</td></tr> </table>	全研本社株式会社	1,814	株	多田 弘實	3,629	株	川上 智彦	453	株	森 雄三	181	株	遠藤 信之	226	株	田中 最代治	181	株	松田 喜一	90	株	鍛冶 景介	190	株	海保 克也	181	株	岡本 智	99	株	赤羽根 大輔	54	株	渡邊 真啓	63	株	山下 勝弘	54	株	清水 利恵	27	株	四角 彰宏	18	株	藤本 海	27	株	菊池 亮平	27	株	後藤 和弥	27	株	竹中 幸雄	18	株	酒井 康弘	18	株	若宮 千奈美	9	株	横田 和仁	45	株	杉山 裕子	45	株	岩出 誠	181	株	高橋 俊介	181	株	多田 美香	453	株	中島 大	90	株	百瀬 葉子	181	株	藤崎 清孝	181	株	原 栄子	90	株	笹野 茂之	181	株	石毛 利雄	90	株
全研本社株式会社	1,814	株																																																																																																
多田 弘實	3,629	株																																																																																																
川上 智彦	453	株																																																																																																
森 雄三	181	株																																																																																																
遠藤 信之	226	株																																																																																																
田中 最代治	181	株																																																																																																
松田 喜一	90	株																																																																																																
鍛冶 景介	190	株																																																																																																
海保 克也	181	株																																																																																																
岡本 智	99	株																																																																																																
赤羽根 大輔	54	株																																																																																																
渡邊 真啓	63	株																																																																																																
山下 勝弘	54	株																																																																																																
清水 利恵	27	株																																																																																																
四角 彰宏	18	株																																																																																																
藤本 海	27	株																																																																																																
菊池 亮平	27	株																																																																																																
後藤 和弥	27	株																																																																																																
竹中 幸雄	18	株																																																																																																
酒井 康弘	18	株																																																																																																
若宮 千奈美	9	株																																																																																																
横田 和仁	45	株																																																																																																
杉山 裕子	45	株																																																																																																
岩出 誠	181	株																																																																																																
高橋 俊介	181	株																																																																																																
多田 美香	453	株																																																																																																
中島 大	90	株																																																																																																
百瀬 葉子	181	株																																																																																																
藤崎 清孝	181	株																																																																																																
原 栄子	90	株																																																																																																
笹野 茂之	181	株																																																																																																
石毛 利雄	90	株																																																																																																
⑩	前期各号については、金融商品取引法による届出の効力を条件とします。																																																																																																	

II. 主要株主である筆頭株主の異動

1. 異動が生じた経緯

上記「I. 第三者割当による新株式（普通株式）の発行」に記載の本第三者割当増資による新株式の発行に伴い、異動が見込まれるものであります。

2. 異動する株主の概要

(1) 新たに筆頭株主になる株主の概要

氏名	多田 弘實
住所	東京都世田谷区

(2) 筆頭株主でなくなる株主の概要

名称	パーシングディヴィジョンオブドナルドソンラフキン アンドジェンレットエスイーシーコーポレーション (常任代理人 シティバンク銀行株式会社)
所在地	東京都品川区東品川2丁目3-14

3. 当該株主の所有議決権数（所有株式数）および総株主の議決権数に対する割合

(1) 多田弘實

	議決権数 (所有株式数)	総株主の議決件数に 対する割合	大株主順位
異動前	7,620 個 (7,620 株)	12.86%	第2位
異動後	11,249 個 (11,249 株)	16.46%	第1位

(2) パーシングディヴィジョンオブドナルドソンラフキンアンドジェンレットエスイーシーコーポレーション（常任代理人 シティバンク銀行株式会社）

	議決権数 (所有株式数)	総株主の議決件数に 対する割合	大株主順位
異動前	7,758 個 (7,758 株)	13.10%	第1位
異動後	7,758 個 (7,758 株)	11.35%	第2位

(注) 総株主の議決権数に対する割合は、平成22年3月31日時点の発行済株式総数61,440株から、議決権を有しない株式として2,202株を控除した株式数である、59,238株を基準として計算しております。

4. 異動年月日

平成22年6月11日

以上